

マンガで考える

想定① 学校編

1 「万引き」ってどういうこと知ってますか。

はい、お店の品物をだまって持って来ちゃうことです。

4 お店の品物をお金をはらわずにだまって取ることは、人の物をぬすむことと同じなんだよ。

見つかったらお金を払えばいいんじゃないんですか。

2 それが「どろぼう」だってわかるがい。

えー、悪いことは思うけど、ほんのいたずらだと思う。

5 お金を払ってへんしょうしても「どろぼう」をしたという罪は消えないんだよ。

そうか、お金だけじゃすまないんだ。

3 ちがうんだ。どんなに小さかったり、軽かったりしても、万引きすれば「どろぼう」と同じだよ。

えっ、ほんとう？

6 そう、「どろぼう」をしたということ、ずっといやな思いをすしお店の人もしやな気分にするんだ。

「万引き」が「どろぼう」だということが良く分かりました。絶対しません。

「万引き すどっぴ」

想定② 家庭編

1 さっき買物したお店、万引きが多くてお店の人がこまってるんだって。

へー、でもあんなにいっぱい品物あるんだから、少しくらいなら損にならないんじゃないの。

4 いくら大勢のお客さんが買物しても、お店の人の給料や電気代とかたくさんのお金がかかるんだ。

知らなかった

2 そうじゃないんだ。たとえ100円の商品が売れても全部が店のもうけにならないんだ。

えっ、そうなの。

5 だから、100円のもうけを作るということは大変なことなんだ。

お店の商品はお金と同じなんだ。それを万引きすることは「どろぼう」と同じなんだ。

3 100円の商品が売れたとしても、店では数円のもうけにしかならないんだ。

でもさっきのお店、大勢のお客さんがいて、いっぱい買物していたよ。

6 多くの人がかがわって、ひとつの商品ができるんだ。それをぬすむことは本当に罪なことなんだ。

軽い気持ちで万引きしたことが多くの人にめいわくをかけるんだね。ほく、万引きなんて絶対しないよ。